

岩手県職労

月2回刊=1682号
2025年10月15日 発行
発行日 毎月15日30日
発行所
盛岡市内丸10番1号
岩手県庁内
岩手県職員労働組合
印刷所
盛岡市上田二丁目17-4
有限会社 ジョー印刷企画
一部 40円
組合員購読料は組合費に含む

地公共闘 人事委員長交渉 月例給・一時金とともにプラス改定へ

10月7日、岩手県地方公務員共闘会議(議長・佐藤工若教組委員長)は、2025県人事委員会勧告に向けた最終局面となる渡辺正和人事委員長との交渉を行い、大型ハガキ署名(1580枚・11116筆)に記された組合員の声とともに、前進回答を求めた。その結果、月例給・一時金ともに、プラス較差による4年連続の引上げ勧告となる見通しが示された。人事委員会勧告は10月17日に行われる見通しであり、勧告・報告を受けて取り組みは確定闘争に移る。

【主な回答】

勧告日
10月17日を想定。
月例給・一時金
比較企業規模について、人材獲得競争が激化する中、処遇面での対応が必要と判断し、従来の50人以上から100人以上に見直す方向とする。

月例給は職員給与が36万1千円余、民間が37万2千円余。一時金は民間が職員給与を上回り、国と同程度の較差(+0.05月)が生じる。

これに伴い、月例給は給料表の引上げ改定、一時金についても引上げ改定の方向。今後の委員会において最終的な内容を決定する。交渉団からは、再任用職員の賃金水準について、定年引上げの完成を待たずに今発生している格差を見直すよう強く求めた。



▲渡辺人事委員長(左下)交渉に臨む地公共闘交渉団



▲大型ハガキ署名を手渡す佐藤地公共闘議長(左)

よう強く求めた。
通勤手当改善
通勤手当は、長距離通勤する職員の通勤方法を柔軟に選択できるようにし、離職の防止にも資するため、交通用具利用に係る距離区分の増設と、既存の手当額単価の引上げを行う方向とする。

駐車料金
駐車料金の支給についても措置する方向とする。交渉団からは、国では既存の手当額単価(現行距離区分)の引上げは2025年4月に遡及して改定することとしており、県としても同様に対応するよう強く求めた。

長時間労働是正
重要課題として、毎年課題認識をもって各任命権者に指導・要請を行っている。引き続き、労働基準監督機関としての役割を果たしていく。

失職特例の導入
過失運転致死傷罪が成立するような交通事故の場

反帝連帯・平和・友情 第67回平和友好祭岩手県祭典開催

9月20日から21日にかけて、平和友好祭岩手県祭典を遠野市柏木平レイクリゾートで開催しました。参加者は、自治労・教職員組合・労金労組・全水道・私鉄労組と多くの職種の間が結集し、20名の参加がありました。

最初に、「六ヶ所村ラプソディー」を視聴しました。この映画は、2004年に青森県六ヶ所村に、原発の再処理工場が作られ、地域の人の賛成や反対の意見を率直に映したドキュメンタリーの映画です。「子ども達のために反対していく」「経済的にしようがない」「中立は賛成と一緒」「どうせ自分が言っても変わらない」という言葉が印象に残りました。参加者からは「どこか他人事だったが、見方が変わった」「どうせ自分が言っても変わらないは共感した。仕事でも雰囲気飲まれてしまいう」等率直な感想がありました。



分散会の様子

第46回自治労東北地連 女性集会在開催されます

東北の仲間と女性の働き方について、基調講演や分散会討論から、現状感じている不安や本音を出し合い、働き続けられる職場を考え合う場として第46回自治労東北地連女性集会在開催されます。各支部からの積極的な参加をお願いします。なお、青年の参加も可能です。

日程：11月15日(土)～16日(日)
場所：ホテル福島グリーンパレス
第1次集約：10月23日(木)
最終集約：10月30日(木)



第45回自治労東北地連女性集会の様子

次に、ヒロシマ平和の旅の報告を受けました。「教科書でしか見たことしかなかったが、現地ですぐ大切さが分かった。自分が学んだことを青年に伝えていきたい」と決意を含めた報告をいただきました。分散会では、4グループに分かれ、自分の職場での働き方や賃金について討論をしました。教員の仲間は、子ども達のためというやりがい搾取で無理な働かせ方をされている現状や、割引商品を買うなど我慢している状況が報告されました。最後に、多くの青年は、目の前の業務に忙殺され、平和についてなかなか考える時間がないと思います。今回の集会で学んだことを多くの仲間にも広め、「無関心」な仲間を減らせるよう、活動をしていきたいです。

一関市議会議員選挙 県職労推薦候補の結果

9月21日告示・9月28日投票の一関市議会議員選挙(定数26人、立候補者27人)で、県職労推薦候補の「千葉のぶよし」(66歳・現職3期・無所属)さんは、1,412,073票を獲得し、見事に4期めの当選(20位)を果たした。千葉のぶよしさんには、課題解決に向けて取り組んでいきたい。



▲4期めの当選を果たした千葉のぶよしさん

をめぐり、一つでも多くの課題解決に向けて取り組んでいきたい。

厳しい残暑もひと段落し、秋らしさを感じる気温になってきた。秋の味覚の代表格である秋刀魚も豊漁との報道もされているので、皆さま

には食欲の秋を満喫してほしい▼秋と言えば松茸や椎茸、舞茸等の茸類を想像した方もいると思うが、皆さまは舞茸の効果を存じだろうか▼舞茸は栄養価に優れ、茸類に含まれるβグルカンの効力が群を抜いて強いと言われている▼βグルカンは、免疫機能を回復させ、ガン細胞の増殖を抑制するほか、血圧・血糖値・コレステロールを下げるといった効果がある。腸を刺激して腸内をきれいにする効果もあるので、便秘解消や大腸ガンの予防にも役立つと言われている▼舞茸の調理方法と言えば天ぷらが思い浮かぶが、油の処理がいささか面倒ではある▼そこで筆者はカレーの具にすることを勧めます。カレーには玉ねぎを入れる人が多いと思うが、玉ねぎに含まれているケルセチンや硫化アリルには血糖値に良い影響を与える働きがあるので、舞茸の効果も気になった方は勿論のこと、血糖値が気になる方はカレーと舞茸の組合せを是非試していただきたい。



▲宮古土木センターでの意見交換の様子

協議会 意見交換会

土木関係職員協議会

人員確保のため、環境改善による 魅力度アップを!

【各分会の主な声】

①人員配置上の課題
○業務量が多すぎて現在の人員体制では業務が回らないため、業務量に見合った

人員配置を要望する。
○運転技士不足公所の運転技士早期補充を要望する。

○技術職の人員不足が顕著であるため、実効性のある人員確保対策を要望する。

○業務特性に鑑み育休代替は正規職員配置を要望する。

○社会人経験者枠について、広く人材を確保する観点から要件見直しを要望する。

②人事ローテーション等を巡る課題
○年齢バランスが非常に悪いいため、年齢バランスを考慮した配置及び相談しやす

い環境の構築を要望する。
○用地の業務特性及び困難性に鑑み、専門性向上のための環境構築を要望する。

③勤務労働条件改善の課題
○公用車出張の際に移動が時間外になる場合、運転手のほか同乗者も超過勤務の対象となるよう要望する。

○用地交渉手当が安すぎるため、増額を要望する。

○休日対応等の実態に即した、緊急携帯所持者に対する手当創設を要望する。

④執務環境上の課題
○電子申請導入で負担が増大しているため、研修充実等の負担軽減策を要望する。

○職員採用試験受験者増のため、労働環境や住環境の改善といったイメージアッ

プロのための対策を要望する。
○離職防止の観点からも適性や業務経験に見合った業務とするよう要望する。

⑤業務に必要な設備等の課題
○出張の際の快適性確保のため、後部座席も快適かつ複数人乗車が可能な公用車の配備を要望する。

○3次元CADを使用する全職員の一人一台端末について、性能向上を要望する。

○地権者と個人的に連絡を取ることが多い担当者への、公用携帯配備を要望する。

○業務内容に鑑み、被服貸与規定見直し及び管理職員への被服貸与を要望する。

○除雪車両の更新やメンテナンス予算確保を要望する。

⑥組織体制上の課題
○職員採用試験受験者増のため、労働環境や住環境の改善といったイメージアッ

議案は承認された。また役員選挙が行われ、県職労から小田嶋智昭副執行委員長、飯坂寛・武田溪介・須藤開執行委員、口岩喜幸監査委員の5人が選任された。



▲及川県本部委員長による団結ガンパローで大会を終えた

10月2日、宮古支部青年婦人部では宮古市総合体育館を会場に、第1回スポーツ交流会を開催しました。



▲ソフトバレーボールで交流を図った

トバレーボールに汗を流し、途中チーム編成を行うなどして交流を深めました。参加した新採用職員からは「普段関わることのない職場の違う人達とも交流することが出来た。体を動かすことで楽しみながら発散することも出来た。また参加したい」との感想もありました。

スポーツ交流会の後は、参加者全員による懇親会を開催。改めて自己紹介を行うなど終始盛り上がりを見せました。また、交流会終了後には組合加入という形で新しく仲間を増やすことも出来ました。第2回は11月に開催予定となっております。今後集まる機会を持ちながら、人と人の繋がりを広め、「仲間づくり」に取り組んでいきます。

宮古支部 『スポーツ交流会』 第一回目を開催!

盛岡支部で新体制確立
県職労盛岡支部は9月12日2025年度の支部役員選挙結果を公示した。立候補者全員が信任され新体制を確立した。



盛岡支部
支部長 佐藤 嘉彦 (農改農センター)

役員・氏名は次のとおり。

執行委員
小野 演彦 (審査指導監)

葛巻美知子 (農政部)

佐藤 大 (林務部)

柚澤 賢一 (土木部)

大石 明法 (保健福祉環境部)

宮手 公輔 (環境保健センター)

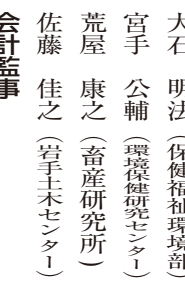
荒屋 康之 (畜産研究所)

佐藤 佳之 (岩手土木センター)

会計監事
平 吉美智 (県税部)

高見 重章 (土木部)

本 部
臨時書記の
採用配置
県職労は10月1日付で本部に佐々木英子書記を採用配置しましたのでご紹介します。



◆佐々木英子書記(本部)
10月1日採用

組合員が主役の組合活動を支援してまいりますので、これからも皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いたします。

遠藤 俊明 (産技術短期大)

菊池 静 (経営企画部)

高谷 琢人 (県税部)

執行委員
小野 演彦 (審査指導監)

葛巻美知子 (農政部)

佐藤 大 (林務部)

柚澤 賢一 (土木部)

大石 明法 (保健福祉環境部)

宮手 公輔 (環境保健センター)

荒屋 康之 (畜産研究所)

佐藤 佳之 (岩手土木センター)

会計監事
平 吉美智 (県税部)

高見 重章 (土木部)

幸せは、ひとりじゃつくりえない。

個人賠償責任共済

個人賠償責任共済

他人の物を壊したり他人を負傷させてしまったときの損害賠償を保障
★団体生命共済または住まいる共済の火災共済に30口以上加入している場合に付帯できます

全国で進んでいる自転車保険(共済)の加入義務化・努力義務化にも
個人賠償責任共済なら対応できます!

最高保障額 3億円

不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください。契約にあたってはパンフレットをご覧ください。

団体生命共済・住まいる共済の掛金に 月額200円のプラスで

こんなことで法律上の損害賠償責任を負ったときに保障



子どもが自転車で他人にけがをさせた 洗濯機が壊れて階下を水浸しにした
住まいる共済の掛金は組合によっては年払となります。

こくみん共済 NEWS
5121V382

団体生命共済

団体定期生命共済・個人賠償責任共済

住まいる共済

火災共済・自然災害共済

こくみん共済(全労済) 全国労働者共済生活協同組合連合会

自治労共済 推進本部

全日本自治体労働者共済生活協同組合

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。